

観光危機管理の扉を開けよう！

～観光危機管理の意義・重要性と危機への対応について～

日時

2021年

2月25日(木) 10:00～12:00

(オンラインアクセス受付 09:30～)

【言語】 日本語
【定員】 500名
※英語版同日開催

主催:観光庁・UNWTO(国連世界観光機関)駐日事務所
共催:(一財)アジア太平洋観光交流センター
後援:国際機関 日本アセアンセンター

開催趣旨

観光危機管理とは、観光客や産業に甚大な影響をもたらす危機をあらかじめ想定し、被害を最小限にするため、減災対策や危機発生時の対策等をあらかじめ計画・訓練して組織的に備えておくことで、観光地のレジリエンスを向上させるものです。昨今は新型コロナウイルス感染症拡大の渦中にあり、災害リスクの高まりとそれらへの対応は世界共通の課題となっています。

今般、観光庁とUNWTO駐日事務所では、観光分野における危機管理を各地に普及・浸透させることを目的として、観光危機管理の基本要素とされている4つの“R”「①減災=Risk Reduction」、「②危機対応への備え=Readiness」、「③危機への対応=Response」、「④危機からの復興=Recovery」の各フェーズにおける国内外の危機対応グッドプラクティスの収集・分析・整理を行い、自治体・DMO・観光事業者を対象とした「手引書・教材・講師用手引書」を開発しました。

本ウェビナーでは、UNWTO本部・国内業界団体から観光危機管理に関する基調講演とともに、開発した手引書等の活用方について紹介いたします。自治体や観光事業者をはじめ、観光危機管理に関心のある皆様の参加をお待ちしております。

プログラム

※敬称略

- 09:30 ZOOMアクセス受付開始
- 10:00 主催者開会挨拶<ビデオレター>
金子 知裕 国土交通省 観光庁 国際観光部 部長
- 10:05 基調講演①<ビデオレター>
「(仮題)観光危機管理の意義について ～危機管理コミュニケーションの重要性～」
ダーク・グラッサー 国連世界観光機関(UNWTO) 持続可能な観光部 部長
- 10:20 基調講演②<ライブ>
「(仮題)官民連携で策定の富士五湖観光事業者災害対応マニュアルについて
～災害リスク想定・策定・マニュアル作成のプロセスについて～」
上野 裕吉 (一社)富士五湖観光連盟 専務理事
- 10:35 観光危機管理「手引書・教材・講師用手引書」の紹介とその活用について<ライブ>
高松 正人 観光レジリエンス研究所 代表/株)JTB総合研究所 客員研究員
- 11:35 質疑応答
- 11:55 閉会挨拶<ビデオレター>
鈴木 宏子 国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所 副代表

※登壇者・内容等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

基調講演者紹介 (敬称略)



ダーク・グラッサー (Dr. Dirk Glaesser)

UNWTO (国連世界観光機関) 本部 持続可能な観光部 部長

UNWTO本部 持続可能な観光部 (Sustainable Development of Tourism Department) 部長。銀行勤務やドイツ空軍中佐の経歴を経て、1997年にUNWTO本部に入所。入所後、観光危機管理部長など、様々な役職を歴任し、現在、持続可能な観光部の部長として勤務。同部では、持続可能な地域経営推進国際ネットワーク (INSTO: International Network of Sustainable Tourism Observatories) を管轄する他、気候変動、持続可能な消費と生産、旅行の円滑化等の課題にも取り組んでいる。ドイツ・リュネブルク大学で博士号を取得し、観光危機管理についての研究ではITB科学省を受賞している。



上野 裕吉

(一社) 富士五湖観光連盟 専務理事

富士急行株式会社に1972年に入社し、広報、宣伝、営業、観光各部門に勤務後、2006年から現職。観光連盟では富士山の山梨県側にある5市町村エリアの連携による富士山・富士五湖地域の観光振興業務を担当。富士山世界文化遺産登録、富士五湖地域のインバウンド誘致、Wi-Fi環境の整備など推進。本年は富士山の想定火口範囲が変更されたことに伴い来訪者向けに「富士山火山ガイドマップ」を制作予定。

参加申込方法

【申込方法】

- ① <https://questant.jp/q/TCM2021JPN> へアクセスください。
- ② 開いたページの下部にある“[個人情報取り扱いに関して](#)”ご了解のうえ、“[回答する](#)”をクリックください。
- ③ ご登録いただいたメールアドレス宛にお申込み完了メールが届きます。
- ④ お申込みいただいた方には、前日までに、ZOOMのURLをご登録いただいたメールアドレス宛にお送りします。

【参加費】

無料

【登録締切日】

2021年2月22日 (月)



QRコードからも
お申込み可能です

☆この申込みにおいて知り得た個人情報は、当ウェビナーに関する観光庁及びUNWTO (国連世界観光機関) 駐日事務所からのご案内に関する以外には利用いたしません。



《お問合せ先：ウェビナー運営受託会社》

株式会社JTB総合研究所 コンサルティング事業部
東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12階
担当：小澤信夫 / カン・イボ
s_ozawa513@tourism.jp
電話：03-6722-0434
※時節柄、差し支えなければ、メールにてお問合せを
いただけますと幸いです。